

市長タウンミーティングを開催しました

第7回となります今回は「まちづくり」をテーマに市長が様々な世代の皆様のご意見やご提案を伺いました。

開催日時 令和6年5月18日(土)午前10時～11時30分

開催場所 所沢市役所大会議室

参加者 132名



市長コメント

市長に就任して7回目、令和6年度2回目となりますタウンミーティングを「産業振興」をテーマに開催いたしました。

たくさんの市民の皆さまにご参加いただきまして、改めまして感謝申し上げます。

1時間30分という限られた時間ではありましたが、「新所沢市地区の活性化」、「インフラ整備の迅速化」、「若年層に魅力あるまちづくり」、「都市計画マスタープランについて」など、様々なご意見・ご提案をいただきました。

いただきましたご意見・ご提案を今後の市政に活かして参りたいと考えております。有難うございました。

参加者の声

1 私の住まいは最寄り駅が新所沢駅です。駅前にありましたパルコが今年2月に撤退しました。駅前のにぎわいがなくなって、買い物に行くにも、今までだったら気軽に行けたのが、わざわざ所沢まで行かないといけないというちょっと不便な状況になっています。新所沢駅は賑わっていた部分が寂しくなってしまったので、もう1回取り戻していただけるような取り組みを進めていただきたいと思います。

2 全体的なまちづくりと申しますか、インフラのお話ということで、これは今年とか去年だけの話ではないんですが、道路の渋滞もひどいですし、元町交差点の改良など、これをやるのはいいけど、今更ですかというタイミングと、これで渋滞が増えることを若干緩和する程度でまた悪化するのではないのかというものを非常に感じる。

あと先ほどの新所沢、何で今こんな話をしているのですか、もっと早く話をして欲しかった、そういう後手後手感がとても強い所沢市なのではないか。

交通渋滞がひどいことを私は一番言いたいところですけども、そういった対応を今後お願いしたいです。

3 大きな話になって恐縮ですが、グローバリズムに関してどういうお考えをお持ちかということです。

どうしてこのようなことを申しますかといいますと、川口市がひどい問題になっていまして、私は外国人を受け入れるのがいけないという、そういう話をしているわけではなくて、ちゃんとした方ならば結構ですが、無制限に受けていると街が乱れてしまう。

まだ所沢市はそうっていないので、今のうちに何らかの対

策を講じておかないといけないと思います。

- 4 今日「まちづくり」というテーマに対して、とても関心を持ちまして、参加させていただきました。

私は所沢こども劇場という団体に所属しておりまして、今年で設立50周年になりました。そういう中で今までこどもが育つまちづくりという観点から、こどもの舞台技術体験の場ですとか、遊び体験の場を作っていました。折しも今、こども家庭庁から「こどもまんなかしゃかい」ということが打ち出されました。そこで、私どもの団体でできることを所沢市の施策とともに、検討し、活動できたらいいなと考えております。

- 5 所沢市は博物館がありません。所沢市の歴史、それからいろいろなもの、まず、所沢駅に人が来た場合、所沢の歴史がまずわからないと、所沢愛みたいなものがないと思います。

そして、西武鉄道とご協力いただいて、駅前の一角に、小さな博物館でよいのですが、所沢の歴史がわかるようなものをまず市民の目に触れていただいて、所沢というまちはこういう経緯で発展してきましたと、そういう形のものを作りたいと思います。新しい市民の方にもベッドタウンとしてではなく、やはりそういう歴史ありきで今があるということを、まず目に触れる場所を作ってほしい。

- 6 今回まちづくりということで、少しずれるかもしれませんが、孤独死の問題でお手紙を出し、お返事をいただきました。

それで今お話の中で、こどもは大事とのことでしたが、フィリピンとかベトナムでは、こどもを誰が育てているか、これはおじいさん、おばあさんが半分以上育て、親は仕事している。

こどもがいるのは、おじいさん、おばあさんがいるからであって、日本は少しずれているんじゃないかと思います。

所沢市が孤独死をなくすような街で、1人で旅立つことがないようにしてほしい。市長への手紙では、「トコロみまもりネット」というものがあるとお話いただいておりますが、ネットワークのあることがうまく伝わっていないのではないかと思います。

7 所沢市は非常にマンションが多い。

それはマンションが無秩序に建てられ、特に元町からファルマン通りにあまり計画性がなく、建てられていて、全国でもかなり有名になっています。

前回、私、タウンミーティングで、市長さんにもフェイスブックでご意見を述べたと思いますけど、やはりですね、もう少し市が積極的にマンション問題に取り組む姿勢を見せてほしい。早く対策を打たないといけないと思います。

8 所沢市都市計画マスタープランの概要版に「コンパクトな街づくり」と書いてます。この中に、「みどりの保全」がありますが、その場合、美しい庭がたくさんあると思いますが、集中コンパクトにして、これは矛盾しないのか。また、防災・減災へ取り組むと書いていますが、人が集まれば防災・減災は難しくなるのでこれも矛盾する。この2つをどうやって解決するのか考えてほしい。

9 現在は仕事をしながら自治会活動で役員をしています。まちづくりという点ではその居住地はこれからどんどん派手になっていくのですが、必ずしも若年層に魅力のある街にはなっていない。

結果として自分がまさにそうでした、結婚して30代で所沢に来たのはたまたまです。自治会活動は若いときから参加をしたかということということ全くなくて、興味もなかったのですが、20年30年住むとですね、何らかの形で地区に貢献した

い、恩返しをしたいという思いでやっています。

残念ながら、現状で世帯数からいくと、加入率がもう6割というところまで来ています。これは5割まで減ったらもう崩壊だと思います。

というのは、自治会員からの会費の中で、維持ができているというものがあるので、それが半分の方の負担で全員が受益するとなると、非常に問題があると思っております、もう少しそういった現実の自治会活動といったところ、もう現場に頼りすぎるのは危険だと思っております。

是非ですね、所沢市として、そういったところにも関わりを持っていただけるとよろしいかなと思います。お祭りなどという議員さんや市長さんも来ていただいて、ご挨拶いただいて、賑わっていますが、その半分は自治会員ではないのです。

10 所沢駅のアンダーパスのところですが、早く完成させてください。

11 所沢市都市計画マスタープランは令和2年3月に策定されました。策定にあたっては、トップダウンで住民の意思や考え方はなく、進められたのではないかという思いがあります。住民の要望を受けたまちづくりのプランがなされるべきと思っていましたが、市長がタウンミーティングの形式によって、住民の声を吸い上げて、まちづくりを進めていくことに敬意を表します。

具体的な要望ですが、小手指陸橋からずっと繋がる下富北野線という都市計画道路があります。今年、三芳パーキングエリアのスマートインターチェンジが、上り下り利用可能なフルインターチェンジになりました。こうした中、多福寺通りという三芳から繋がっている道が非常に渋滞しております。北野下富線の延伸を求める声が地元では大きくなっています。

1 2 私は市民大学というところで地方自治の勉強をしているという受講生です。

講師は人口減少を非常に心配して、どうしたらよいかというテーマが投げかけております。将来的に人口減少が起こるということを前もって我々が考えてやらなければいけないということです。

観光は一つの大きな力ではないかと思えます。市長が施政方針演説の際に、宝物は所沢にあったとおっしゃいました。その宝物というのは一体どういうようなものが宝物なんでしょうか。

観光を取り上げますと、トトロの森というのがございます。実はトトロは全く見えていないんですよ。我々にとってみれば、宮崎駿さんという素晴らしい方が所沢に在住しておられます。この方ともっとコミュニケーションをとってほしい。